



一般質問

第2回定例会では、13人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。

議会を動画で見よう！

◆インターネットで録画配信している本会議の様子がご覧になれます。



南島原市議会 中継



南島原市の医療体制について 市長の評価は

市長 危機感を持っているところである。



寺澤 佳洋 議員

RSウイルスワクチンについて

議員 高齢者や妊婦に対するワクチン接種の助成金制度に対する市の考え方は。

市長 現在、国において定期接種化を検討されているので、もししばらく国の動向を注視したいと考えている。

議員 ほかのワクチンに関しては。

福祉保健部長 医療提供体制が厳しい状況という中で、ワクチン接種による予防対策については十分理解をしている。

南島原市の医療体制について

議員 今後の市としての対応は。

市長 今回制定をした医療提供体制確保事業補助金を活用した医師の確保に注力していきたいと考えているが、同時にオンライン診療など様々なサービス、方法の可能性を模索する必要があると考えている。

議員 医師以外にも看護師や歯科衛生士などコメディカルの人材確保に関する検討及び課題解決に向けても、ぜひ動いていただきたいと思うが。

福祉保健部長 今のような意見をいただきながら、まずは医療提供体制確保事業補助制度に注力し、併せてこういった支援策を今後立てることができるといことを考えていきたい。

サテライトオフィス事業について

議員 市長やほかの関係

者は、別の形で追加して責任を取ることを考えているか。

市長 今後の展開によって、私としてまたほかの役職者が別の形で追加して責任を取ることにについては、裁判また第三者委員会の結果などを踏まえて、公務における責任の在り方について適切に判断し、対応することを検討していかなければならないと考えている。

その他の質問

○ドローン事業について
○チョイソコみなみしまばらについて

○原城跡世界遺産センター整備事業について



法人に出資、補助金を交付し、市と利害関係があることを前提としている。利害関係者でない時期に個人による金銭の協力は規定されていない。

被害届について

議員 警察署に「被害届を出せる立場の人」を尋ねた。一般的な回答として「被害を受けた人」との回答。市長、被害を受けたのは南島原市、市の代表者は松本市長。違いますか。

市長 市長として市長の立場はそういう立場であろうとは思っている。

議員 被害届が出ても受理するかどうかは分からない。警察の判断ですから。市長、一応出してください。

被害届はまだ出ていませんよね

市長 今弁護士と事務所と相談している。



高木 和恵 議員

監査の勧告について

議員 2点目の勧告を具体的に説明を。

代表監査委員 勧告の理由は、担当課へのヒアリングの中で、概算払い、委任払いについては、補助対象者からの申出を受けて行ったと回答。しかし調査した結果は、口頭でのやり取りのみで、それを裏付ける書類が確認できなかった。今回の件でも補助対象者と市側の主張に矛盾がある。他の自治体では口頭ではなく、相手からの書類の申し出を受けて審査して支出事務を

行っている。他団体の事例も参考にして、本市の例規の改正も含めて適切な支出事務の構築を図るよう、市長に対して勧告をした。

執行権者の責任について

議員 市長は給与の半分を1年間カット、副市長は退任。副市長は告発はされていない、また罪を認めて辞めていない。サテライトオフィス問題はまだ解決していない。副市長が退任する理由にはならない。この件は市長の責任が重大。議会は市長の不信任案を提出することを議決することが今議会がやるべきことと、私は確信する。

市長 裁判や第三者委員会の結果など、公務における責任の在り方を適切に判断して対応する。

政治倫理について

議員 市長等の政治倫理条例と職員倫理規程について、抵触しない理由は。

市長・総務部長 条例及び規程については、特定の

節水型乾田直播栽培について

市長 制度にしっかり取り組んでいけるかが課題。



日向 栄司 議員

中干しによるメタン排出削減とソークレジット制度について

議員 中干しと、ソーレジット制度についての本市での対応は。

農林水産部長 周知を図るためホームページ等で情報発信をしていきたい。

議員 共に伴走できる支援団体の誘致や育成の考えはあるのか。

農林水産部長 県や関係機関・民間団体等の情報収集も併せて取り組んでいきたい。

節水型乾田直播栽培について

議員 国・県の支援制度活用状況と本市の今後の導入対策は。

農林水産部長 国や県の支援内容の詳細把握に努め、制度の活用について、市民への周知と推進を図っていく。また、乾田直播を含めた水稻技術等の支援に関しては、県と連携して取り組んでいきたい。

原城跡世界遺産センター整備の進め方と地域の連携について

議員 整備後の運営体制や活用方針は。

農林水産部長 7月から物産施設の入居者募集を開始する。一次産業を中心として観光振興に取り組む。

議員 民間業者のノウハウを活用する考えはないのか。

農林水産部長 民間事業者のノウハウを最大限活用することで住民ニーズに対応でき、また来たくな



旧北有馬学校給食センターの解体スケジュール

- ・8月以降に入札
- ・契約
- ・今年度末(3月)までに工事完了予定

※備品のオークション実施予定